

波多江 祐介
はたえ ゆうすけ

福岡県議会議員（筑紫野市選出）

日頃より皆様には大変力強いご支援、温かいご協力を頂いていることに対して心より感謝を申し上げます。令和5年4月に初当選をさせて頂きまして間もなくで折り返しを迎える時期となりました。現在は、県土整備常任委員会、自民党県議団の政策審議会事務局長を仰せついております。この間、地元行事などなかなか出席が叶わず申し訳ない思いでいっぱいでしたが、大きな役割に全力で向き合っていました。

県政報告紙

2025 令和7年 2月 第2号

はたえ新聞

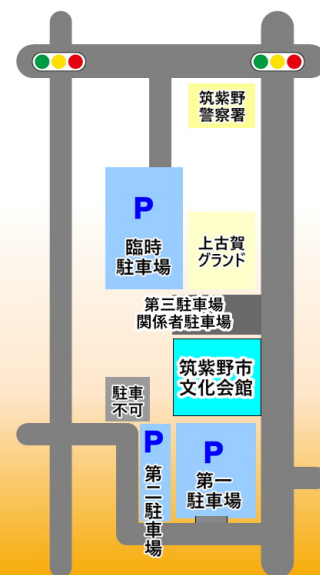
県政報告会開催 令和7年3月16日（日）

福岡県議会議員 波多江 祐介 県政報告会のお知らせ

福岡県議会議員として「選ばれる筑紫野市 日本を牽引する福岡県」を掲げ、おひとりお一人、一步一步を大切に、活動を行って参りました。その一端をお伝えすべく「県政報告会」を開催させていただきます。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加賜りますようにご案内を申し上げます。

と き 令和7年3月16日（日）
11:00 開始 受付10:30～

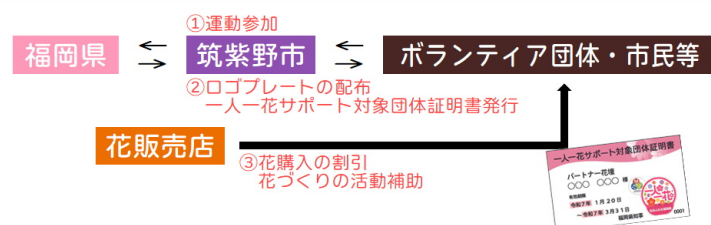
ところ 筑紫野市文化会館 大ホール 筑紫野市上古賀1丁目5-1



福岡県は花による美しいまちづくりを推進！

この取組は、県民・企業・行政一人ひとりが、公園や歩道、会社、自宅など、ありとあらゆる場所での花づくりを通じて、人のつながりや心を豊かにし、県内の景観まちづくりと花き産業の振興を目指す取組です。

運動参加の流れ



パートナー花壇



左のロゴのプレートを提供します。団体名等を書いて花壇に飾ってください。また特定の店舗で利用できる証明書を発行します。

お問い合わせ

福岡県建築都市部 都市計画課 都市政策係
TEL 092-643-3712 【受付時間 9:00~17:45】

花による美しいまちづくりWEB <https://b-mach;.net/hana/>



■有害鳥獣として捕獲したイノシシ等のジビエの利用拡大と食育や学校給食に取り入れることについて

質
問

筑紫野市では、以前からイノシシが多く生息しており、水田や畑が荒らされています。さらに、近年では、これまで筑紫野市周辺では見ることの少なかった、シカやアライグマといった野生動物の出没も増えて、電気柵なども飛び越え、金網は下を潜るなど、その生息域がさらに拡大し、これまで被害の無かった農作物にも影響が及んでおり、市役所に状況を確認すると、年々被害は拡大傾向との事でした。特に山間地の方々から、収穫間際の農作物を荒らされ、水路や農道、ため池の土手まで土をえぐられるなど、このままでは農業を続けられない、更に対策を強化してほしいといった、切実な声を聴いております。

私は常々、「農業の衰えは、国の衰え、農業は国を支える根幹である」と考えております。県内では、捕獲されたイノシシやシカの多くは、利用されることなく廃棄されており、その利用率は

1割と低位であることから、これらの利用をさらに進めていくことが必要なのではないでしょうか。農業新聞の記事によると、地域で捕獲されたシカやイノシシを活用したジビエを給食に出す小中学校が直近5年間で2.5倍に増え、約1,000校、過去最多となっています。



答
弁

学校給食での利用に向け、ジビエの仕入れ先や調理方法を紹介していく。また、市町村や民間企業と連携し、獣肉処理加工施設で発生する残渣をパペットフード原料に加工する取り組みを進めている。県教育委員会は豊前市をはじめ県内外の取り組みを市町村や学校に紹介し、農林水産部と協力しながらジビエを取り入れた給食の理解促進を図る。

■マンション管理適正化推進計画が未策定の市に対する支援について

質
問

「令和5年度マンション総合調査」によると、管理組合運営における将来の不安として「区分所有者の高齢化」（57.6％）、約6割「修繕積立金の不足」（39.6％）約4割、などが挙げられています。区分所有者の高齢化により、空き室の増加や管理組合の担い手が不足し、管理に関する意思決定や、必要な修繕積立額の増額が困難になり、予定していた大規模修繕が行えずにいるマンションも多いと聞きます。マンションの適正な管理・修繕が行われず老朽化が進むと、外壁の剥落など周辺住民にも危険を及ぼす事態になりかねません。

令和2年6月に「マンション管理適正化法」が改正され、マンション管理計画認定制度が開始しました。この制度では、町村域は県、そして市域では市が管理適正化推進計画を策定することで、マンションの認定を行うことができるようになります。

県内全体の管理状況の底上げのためには、全ての市がマンション管理適正化推進計画を策定することが望ましいと考えます。このため、県から市に向けて働きかけを行っていく必要があるのではないかと。



答
弁

マンション管理の適正化を推進するためには、マンションの存在するすべての市がマンション管理適正化推進計画を策定し、認定制度を開始することが望ましい。県は策定の手順などを記載したガイドラインを作成、昨年10月、市の担当者向けの説明会で示し、早期策定を働きかけた。現在29市のうち12の市が策定し、4市が今年度内に策定予定。未策定の市に引き続き働きかけ、個別相談に応じるなどの支援を行う。

犬・猫の致死処分ゼロを達成!

福岡県では、人と動物が共生できる社会の実現を目的として「犬・猫の致死処分ゼロ」をめざし、様々な取組を進めています。その結果、2023年度に県内の動物愛護センター等で収容された犬・猫のうち、譲渡可能な犬・猫の致死処分が、初めてゼロになりました。

今後も譲渡可能な犬・猫の致死処分ゼロを維持していくとともに、県が実施する多頭飼育などに対する適正飼養の普及啓発や地域猫活動の推進をすすめ、譲渡できない犬・猫を含めた致死処分の削減に取り組んでまいります。

地域猫活動を支援しています!

福岡県は市町村が行う地域猫の不妊去勢手術費用を補助しています。

- ①未導入市町村にて、動物愛護団体を活用した担い手育成を支援
- ②不妊去勢手術費用の助成 補助率1/2、上限×ス13千円、オス8千円



■県内の犬・猫の致死処分の推移



福岡県動物愛護センター

譲渡会などで、犬や猫の飼い主になりたい方へ譲渡をおこなっています。ドッグランも利用できます。また、センターで動物愛護啓発活動に協力していただけるボランティアも募集しています。詳しくは、ホームページをご確認ください!





筑紫野インターチェンジへのアクセスが大幅に向上します！

～山口原田線（筑紫野インター線）道路改良事業～



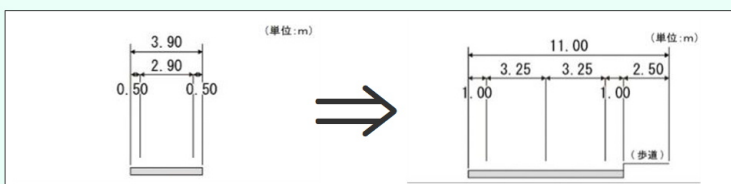
■事業箇所（位置図）



■事業の概要

事業区間：筑紫野市大字古賀～筑紫野市大字筑紫
計画延長：L=2.3km
計画幅員：W=11.0m(2車線+片側歩道)
事業期間：平成24年度～令和9年度（目標）
全体事業費：約29.9億円
事業の効果：筑紫野ICへのアクセス機能向上
：バイパス沿線における開発促進
事業主体：福岡県那珂県土整備事務所

■道路幅員



県政報告会では上記のように市内での事業など出来るだけ紹介をさせて頂きたいと準備させて頂いております。服部知事のご出席は公務のご都合上改めてSNSなどを通じてお知らせさせて頂きたいと思っております。



トンネル工事視察



建設工事 現地視察



県土整備事業現場視察

主な事業（補正・暫定予算）



防災

- 災害リスク予測システムを導入 **4,640万円**
15時間先までの災害リスクを分析・予測するシステムを導入し、県民の早期避難を支援
- 緊急輸送道路等を整備 **83.8億円**
災害時の応急活動や緊急車両の通行確保のため、緊急輸送道路整備や道路法面の崩壊・落石対策等を



農林

- 活力ある高収益型園芸産地を育成 **14.5億円**
園芸産地の育成、雇用型経営打込等に必要な施設・機械の整備を支援
- 地域を牽引する、企業的な大規模あまおう農家を育成 **1.5億円**
災害時の応急活動や緊急車両の通行確保のため、緊急輸送道路整備や道路法面の崩壊・落石対策等を
- ため池等の安全対策を実施 **34.2億円**
老朽化したため池の改修や農業用排水施設の整備等を実施



スポーツ

- 2028年世界卓球選手権団体戦の誘致を推進 **1,290万円**
本県開催に向けた誘致活動を実施



福祉

- 介護サービス事業者による外国人人材の確保を支援 **2,000万円**
複数の介護サービス事業者が連携して行う海外での活動経費（渡航費、通訳費など）を



商工・観光

融資総枠

- 中小企業の円滑な資金繰りを支援 **8,676億円**
中小企業向け制度融資を実施
- 閑散期平日の観光誘客を促進 **1.7億円**
平日に県内に宿泊する観光客の旅行代金等を助成（最大20%、上限3千円）
- 高プレミアム率の地域振興券とデジタル化により地域経済を活性化 **35.7億円**
商工会が、市町村と連携して実施するプレミアム付き地域商品券の発行を
- 生産性向上、経営革新による賃上げを支援 **6.7億円**
①360,286.4円 ②309,352 ①+②=669,638.4円



こども子育て、教育

- 未来の保育の担い手確保に向けた取組を推進 **1,957万円**
高校生等に向けて動画の配信やフェアの開催、保育実習の充実のため、受入れ施設担当者向けの研修を実施
- 産前産後の家事育児の負担を軽減 **1,212万円**
妊婦、生後1年未満の赤ちゃんがいる方に、家事や育児をサポートするヘルパーを派遣
- 教育環境の向上につながる学校施設を整備 **179億円**
「福岡県立学校施設長寿命化計画」に基づく大規模改築、グラウンド改修等を実施
- デジタル・半導体等の先端技術分野を支える人材を育成 **1.8億円**
県立高校において、数理・データサイエンス・AIを活用した学習や探究活動を実施するためのデジタル機器等を整備

※金額は概算を記載しております

【免責事項】 本紙は私が得た各種資料や調査結果をもとに作成しております。細心の注意を払っておりますが、情報に誤りや表現に不適切な点がございました場合は事務所までご連絡ください。

Profail

職歴

平成17年～ 福岡県立久留米筑水高校勤務
平成18年～ 福岡県立福岡農業高校勤務
平成26年～ オフィス通信関連企業勤務
平成27年～ 筑紫野市議会議員（2期）
総務委員長など
令和5年～ 福岡県議会議員（初当選）

所属委員会など

県土整備常任委員会 委員
自民党県議団政策審議会 事務局長
再生可能エネルギー等調査特別委員会 委員
福岡県防衛議員連盟 幹事長
日本会議議員連盟 事務局長
福岡県宅地建物等対策議員連盟 幹事長
福岡県交通対策協議会 委員 など

自民党所属など

自由民主党福岡県連合会 広報副委員長
自由民主党福岡5選挙区支部 副幹事長
自民党筑紫野市支部 支部長

諸団体所属

筑紫野市商工会 元理事
（一社）つくし青年会議所 監事
筑紫野市倫理法人会 顧問
つくしライオンズクラブ
筑紫野市野球連盟 名誉会長 など

昭和60年10月26日 福岡県筑紫野市 生まれ

福岡県議会議員（筑紫野市選出）

ゆうすけ
はたえ 祐介

どなた様もお気軽にお立ち寄り下さい

〒818-0066 福岡県筑紫野市永岡543

TEL 092-555-4336 / FAX 092-555-4337

Email: info@hatae.net

Click! はたえ祐介

